

I. 規程内容

1. 刊行趣旨

リハビリテーション関連職種教育の、知識・技術の発展を目指し、理論的背景にせまり、専門教育の学問体系の発展に寄与することを目的とする。

2. 投稿原稿の種類

- 1) 原著・総説・報告・短報・症例報告・紹介・トピックス・その他である。
- 2) 教員研修会・教育研究大会の発表演題については、一般投稿と同様の基準で査読を実施し採否を決定する。

3. 研究倫理

ヘルシンキ宣言および厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」などの医学研究に関する諸指針に基づいて対象者の人権保護に十分注意し、倫理的な配慮に関する記述を行うこと。

特に、研究対象者（被験者）が未成年者や成年であって、インフォームド・コンセントを与える能力を欠くと客観的に判断される者の場合は、代諾者の同意を必要とする。

但し、研究対象者が属する施設（教育機関、病院など）における倫理委員会の承認を得ている場合は、それを明記することで、代諾者の同意を得たものとして扱う。

4. 採否について

採否は複数の査読者の意見を参考に、学術機関誌編集委員会にて決定する。編集方針に従い、原稿の一部変更をお願いすることもある。

原則的には、他誌に発表されたもの、掲載予定のものでないこと。ただし、過去に発表したものであっても、さらに内容を追加し、より深められたものは受理する。

5. 執筆規則

- 1) 執筆者は、筆頭者が全国リハビリテーション学校協会の会員校の教職員であること。
- 2) 原稿は、指定書式A4サイズ、横書き口語体の常体（だ・である調）、現代仮名遣いとする。また算用数字を用い、単位は原則として国際単位系（S I 単位）とする。
- 3) 外国の人名は原語を用い、外国の地名はカタカナ書きとし、必要に応じて（ ）の中に原語を入れる。
[例] 理学療法(Physical Therapy)
- 4) 引用文献は引用順に配列し、文末に掲げる。また、本文中の該当箇所の右上に¹⁾²⁾の形で文献番号を入れ、文献は原稿用紙の規定枚数内で書くこと。

【a 雑誌の場合】執筆名：題名、雑誌名 巻：初めのページ～終わりのページ、発行年、の順で書くこと。

- 1) 浅田晴美・他：当校理学療法学科における入学試験成績と入学後の成績の関係。リハビリテーション教育研究 1：52-53, 1997.
- 2) Eachus P: Development of Health Student Self-efficacy Scale. Percept Mot Skill 77: 670, 1993.

【b 単行本の場合】執筆名：書名、引用ページ、発行所、発行場所(外国の場合のみ)、発行年、の順で書くこと。

[例]

- 1) 中西睦子：臨床教育論；体験からことばへ、10-19, ゆみる出版, 1983.
- 2) B.Borg et al: Occupational Therapy Stories: Psychosocial Interaction in Practice. 2-13, SLACK, Thorofare, 1997.

【c インターネットの場合】著者名：表題、発行所、URL (参照アクセス年月日)、の順で書くこと。

[例]

- 1) 厚生労働省：平成 29 年国民健康・栄養調査報告。厚生労働省, <https://www.mhlw.go.jp/content/000451755.pdf> (参照 2020 年 3 月 4 日)。

5) 「章」は I. II. ……で表し、「節」は 1. 2. ……、「項」は 1) 2) ……とする。

この際、「章」「節」「項」をみやすくするために前行を 1 行あけとする。

6) 図表は本文中に挿入し、表は上、図は下に番号とタイトルを必ず記入する。

7) 投稿に際しては、原則として投稿原稿一式を Microsoft Word ファイルおよび PDF ファイルの 2 種類で作成し、それぞれファイル名に論文題目、主演者名をつけ、電子メールに添付して事務局へ送付すること。また、送信タイトルには、論文題目、氏名を明記し、本文に所属、氏名、連絡先を記載する。

8) 各原稿枚数、書式等

[執筆共通規定]

- ・ワープロは、Microsoft Word を使用し、指定書式を用い作成する。
- ・書式サンプルは、全国リハビリテーション学校協会ホームページにて参照すること。
- ・書式レイアウトは、指定書式に準じ、文字書体、文字ポイント、余白は厳守する。
- ・行数、行間、文字数、文字間に関しては、全体のレイアウトに合わせ、各指定枚数に収まる範囲での変更は構わない。

[指定書式]

- ・ページ設定：A4 余白上下左右 20mm とじしろ 0mm 厳守。
- ・タイトル：MS ゴシック 12pt、English title：century 10.5pt
- ・主研究者、共同研究者、所属、英字表記、キーワード：MS ゴシック 10.5pt
- ・本文 章：MS ゴシック 9pt、内容：MS 明朝 9pt、図表タイトル：MS 明朝 9pt
- ・本文行数は 40 行、行送り 17pt 程度、文字数 45 文字、字送り 10.5pt を目安にページ設定を行うこと。
- ・引用文献：MS ゴシック 8pt、文献名：(MS 明朝 8pt)

投稿種別	規定
a. 原著 総説 報告	1) 原稿枚数：刷り上がり A4 6 ページ (表紙・図表・写真・文献を含み概ね 400 字詰め原稿用紙 25 枚程度) であること。 2) 指定書式を用い、題目(必要に応じて副題目)・施設名・氏名・キーワード(3 つ)を付け、題目および副題目・施設名・氏名には英文表示をつける。
b. 短報 症例報告	1) 原稿枚数：刷り上がり A4 2 ページ (表紙・図表・写真・文献を含み概ね 400 字詰め原稿用紙 8 枚程度) であること。 2) 指定書式を用い、題目(必要に応じて副題目)・施設名・氏名・キーワード(3 つ)を付け、題目

	<p>および副題目・施設名・氏名には英文表示をつける。</p> <p>3) 教員研修会および教育研究大会の発表論文のうち、独創性・緊急性・啓蒙性に富む内容のものについては、原著・総説の基準に準じて寄稿することを認める。</p>
<p>c.</p> <p>紹介</p> <p>トピックス</p> <p>その他</p>	<p>1) 原稿枚数：刷り上がり A4 1 ページ（表紙・図表・写真・文献を含み概ね 400 字詰め原稿用紙 4 枚程度）であること。</p> <p>2) 表紙には、題目（必要に応じ副題目）・施設名・氏名を記す。指定書式に準ずるが、英文表記およびキーワードは不要とする。</p> <p>3) リハビリテーション関連職種の教育に関するものであれば、その内容は問わない。</p>

II. その他

- 1) 本誌に記載された論文の著作権は、全国リハビリテーション学校協会に帰属し、本会の承諾なしに他誌に掲載することを禁じる。
- 2) 著者校正は原則として 1 回とする。校正は赤字で行う。掲載後、原稿は原則として返却しない。
- 3) 掲載料は無料である。別刷りは申し出があれば作成し、実費を徴収する。
- 4) 原稿送付・連絡・問い合わせ先

全国リハビリテーション学校協会 学術機関誌編集委員会

「リハビリテーション教育研究」編集室

〒107-0062 東京都港区南青山 1-24-1 アミティ乃木坂

電話：03-3475-6636

Mail：zenkoku@reha-school.jp